

**オープンプラン1年生 算数**  
**「あわせていくつ ふえるといくつ」**  
**～1年うみ組 たし算劇場～**

小学校に入学して約2ヵ月の1年生。  
算数ではたし算の学習をしています。  
「 $3 + 2 = 5$ 」と答えられることだけが  
たし算の学習ではありません。

「文章を読み」「場面を想像し」「式に表す」  
ということが大切です。  
ただ何となく3と2が文章に出てきたから  
足すのではなく・・・。

今回の授業では、  
子ども達がたし算の場面を想像し、  
意味を理解するために、  
たし算の場面を劇にしました。

いくつかある台本の中から、  
グループごとに話し合いながら、  
文章を選び、役割を決めます。  
そして、それぞれ練習をして、  
見せ合いました。



ナレーターも子ども達が務めます。  
「すいそうのなかに きんぎょが  
2ひき およいでいます。」



「そこへ おにいちゃんからもらった  
1ひきを いれました。  
きんぎょはぜんぶで3ひきになりました。」



文章を動作化することにより、  
子ども達はたし算の場面を  
身をもって理解することができました。

グループで役割を話し合っている際には、  
「さいしよのきんぎょ、やりたい人いる？」

「ほく、あとからでてるきんぎょ  
やりたい！」

という言葉が自然と聞こえてきました。

劇の準備を通して、自然と  
「たされる数」と「たす数」を  
意識していることが伝わってきました。

子ども達に教科書の内容を  
教え込むのではなく、  
活動を通して自ら主体的に学んでいくことを  
大切にしています。

たし算の場면을体験した子ども達が、  
日常生活の中で自然と  
たし算を使うようになってくれたら  
幸いです。